

様式第6号(第17条)

会 議 録

会議の名称		令和6年度 第2回春日部市市民活動センター運営協議会	
開催日時		令和7年2月12日(水)	開 会 午後1時30分
			閉 会 午後2時35分
開催場所		春日部市役所(本庁舎4階 会議室402)	
議長(会長等)氏名		石塚 勝美	
出席者	委員氏名	(出席人数: 6人)	
		石塚 勝美、芦澤 弘子、並木 素生、新井 恵美、関根 隆、藤内 和博	
	説明者 その他	(出席人数: 2人)	
市民活動センター指定管理者 株式会社 コンベンションリンクージ 市民活動センター所長 小笠原 正人、アドバイザー 生越 康治			
事務局	(出席人数: 4人)		
	市民参加推進課課長 中村 匡則、市民参加推進課主幹 宮田 陽介 市民参加推進課主査 大貫 礼奈、市民参加推進課主任 佐々木 雪萌 市民参加推進課主事 篠原 遼大		
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		1. 開会 2. 報告 (1) 令和5年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」第三者評価結果 3. 議題 (1) 令和6年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」運営状況について 4. 閉会 ※(すべて公開)	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当:	
配布資料		次第 (資料1) 令和6年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」実施事業一覧【4月~12月】 (資料2) 令和6年度「ぽぽら春日部」実施事業【4月~12月】課題と今後の対応に対する意見等 (参考資料一式) 令和5年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」第三者評価結果	
会議録の作製方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録	
		<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録	
		<input type="checkbox"/> 要点記録	
会議録署名の指定		会長による署名	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	<p>【1. 閉会】</p> <p>【2. 報告】</p>
議 長	<p>「(1) 令和 5 年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」第三者評価結果」について、事務局から説明願う。</p>
事務局	<p>≪ 事務局説明 ≫</p>
議 長	<p>ただ今の報告につきまして、質問がある方は挙手を。</p>
委 員	<p>第三者評価はどこに反映されているのか。</p>
事務局	<p>令和 7 年度の事業計画を作成する際の参考としていく。</p>
会 長	<p>PDCA サイクルに乗っ取っているかを確認しながら進めていただきたい。</p>
委 員	<p>評価結果の④活動拠点及び事務所諸機能の成果に対する評価の中で、「利用しやすい施設となるよう検討してください」とした理由や背景があれば教えていただきたい。</p>
事務局	<p>会議室の稼働率が 30%だと、空いているようなイメージがあるが、実際は同一時間帯に集中しており利用しづらいという意見があった。</p>
会 長	<p>センターを利用している委員から見て、こうなると利用しやすいなどあるか。</p>
委 員	<p>個人的には利用しやすいと感じている。Wi-Fi 機能などハード面で改善できることとそうでないことはあるが、ソフト面は工夫されていると思う。</p>
委 員	<p>他の利用者と重ならないような時間帯で活動している。</p>
市民活動センター	<p>会議室を利用したい人はたくさんいるが、登録団体のみであり、市民活動をしていることが大前提である。施設の成り立ちを考えると仕方がない部分はある。</p>

会 長	登録すれば利用可能か。
市民活動センター	1回だけ利用するからという登録はできないと伝えている。
会 長	登録にあたって、証明するものは必要か。
市民活動センター	活動計画や報告書等を出してもらっている。
委 員	貸事務所を転用できないか。
市民活動センター	簡単にはできないが検討したい。
事務局	条例改正も必要になってくるので時間もかかる。
会 長	市内で起業を進めているのであれば、企業とのマッチングはできないか。
事務局	営利企業だと利用できないことになっている。
委 員	1～2時間位使用したいというニーズはあると思う。
会 長	ウィングハットのトレーニング室等は、有料だが多くの人に利用されているので、何か同等の感じでやれるといいのかもしれない。
会 長	【3. 議事】 「(1) 令和6年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」運営状況について」事務局から説明願う。
事務局	≪ 事務局説明 ≫
事務局	資料2, 市からの意見を受けて、「1」と「6」についてぽぽらの意見を伺いたい。
市民活動センター	「1 利用者会議」について、工夫した点は3つある。一つ目は、タイトルを「利用者会議」から「ワクワクミーティング」に変更し、タイトルから感じる堅苦しさを和らげてみた。二つ目は、内容を変更した。今までは、ぽぽらからの一方的な報告が多かったが、報告は最小限に留めた。三つ目は、利用者会議とぽぽらフェスティバル実行員会の開催日時が近く両方参加してもらおうことが

	<p>難しい団体もいたので、そこを一本化したことで、参加しやすくなったのではないかと思う。</p> <p>利用者会議での意見としては、要望等は出ていないが、ハード面についてはアンケートで言われている「ぽぽら春日部」という表記が施設のどこにも見当たらないとの意見や、ぽぽらだよりを全戸配布できないか、自治会の回覧板にはさめないかとの意見があり、一昨年市に相談したが実現できないものだった。</p> <p>「6 ぽぽらフェスティバル」については、昨年の反省を反映させている。例えば、外から見てフェスティバルをやっているのかが分からないという意見について、のぼり旗を作成し掲出したり、飲食ができるといいという意見については、リヤカーゴ団体に声掛けを行い実現にこぎつけた。また、今回は駅前でチラシ配布をしたり、1階のふれあいキューブフェスティバル、6階の健康フェア、4階ぽぽらフェスティバルのチラシを両面で一本化して作成し、2万枚ポスティングしたのも大きな効果があったのではないかと感じている。</p>
会 長	ご意見・ご提案等ある方は、挙手を。
委 員	利用者会議の成果物とはなにか。市の施策を具現化するための事業だと思う。期待する物はどのようなものか、評価はどうか。
市民活動センター	必要性という点で難しい。意見をもらう場としているので、数値的ではない。今回で言えば、参加者の増がいえる。
委 員	市はどのような意見なのか。指定管理者と協議は行っているのか。
事務局	市民活動全般にいえることだが、数値化することが難しい。センターの6つの機能を果たすことで、説明責任を果たせると考える。
委 員	他の団体と話す機会は利用者会議だと思う。1度でも一緒になると協力のきっかけができるので、利用者は満足し、協働に繋がったと感じているのではないだろうか。そのようなことが文書化されていないだけだと思う。
委 員	テーマがないように感じる。市の施策とつながっていないと、目的が分かりにくい。

会 長	他の審議会にも出席しているが、明確になるもの、ならないものがあり、結果が数年後にフィードバックされることもある。
委 員	商品がないので評価、数値は難しいが、広報宣伝活動と捉えるといいのではないか。
委 員	利用者会議を通じて協働を促すなど、参加団体のメリットもしっかりつかみながら開催することが望ましい。
委 員	資料1の「10 運営パートナー制度」について、パートナーのスキルアップがあると広げていけたりするのではないか。「11 モヤモヤカフェ」の今後の対応は、どのような課題感からなのか。
市民活動センター	「10」については、スキルアップ研修はなかったので検討したい。令和6年度は館内装飾パートナーを新しく創出できた。「11」の課題としては、ゲストが見つからないことである。
委 員	「12 フィールドリサーチ団体訪問」は、市の施策とどうつながっているのか、成果物は何か。また、「13、14、15」は前回なかったが、新規事業なのか。
市民活動センター	「12」はぽぽらだよりでも盛り込んでいる。「13、14、15」は、今までも実施していたが、今期表記を開始した。
委 員	提案だが、自治会で困っていること、地域の問題点を出すとよりよいコミュニティが生まれるのではないか。
市民活動センター	フィールドリサーチについては、藤が丘自治会に行ったことがあるが、他にもニーズはあるかもしれない。まちづくりという視点よりは、センター運営のためにやっている。
委 員	職員用の研修費用はあるか。
市民活動センター	指定管理料に含まれているので研修は可能である。過去には、さいたまサポセンのオンライン講習などを受講している。
委 員	相談の実践練習や対応などの研修を、年1回研鑽の機会としてあってもいいかと思う。
会 長	資料1の「4」アウトリーチ活動という言葉の意味は。

<p>市民活動センター</p> <p>会 長</p> <p>会 長</p> <p>副会長</p>	<p>メイン業務以外というイメージで使用了。</p> <p>市民に説明しやすい表現にしてほしい。</p> <p>今回出た意見を参考に今後反映してもらえたらと思う。</p> <p>会議室は、使用したい時に使えないと意味がない。費用も検討してほしい。使用しやすくなれば、活用の幅は広がると思う。</p> <p>【4. 閉会】</p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和7年2月19日</p> <p>署名者の職・氏名 会 長 石塚 勝美</p>	